

質問書に対する回答3

件名) 令和6年度 首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間地下水調査業務

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 地下水位計測について	使用歩掛は、「調査等積算基準」の『自記水位計 観測』の歩掛で水位計損料は計上されていますでしょうか。	自記水位計は現地に設置済であり、新たに設置する必要はありません。
2	金抜設計書 井戸吐出货量計測について	使用歩掛は、「全国標準積算資料（土質調査・地質調査）：一般社団法人全国地質調査業協会連合会」の「井戸水量調査」の歩掛で宜しいでしょうか。	そのとおりお考えください。
3	金抜設計書 地下水質分析（A・B）について	それぞれ、「調査等積算基準」の『試料採取（既設井戸・河川）』は、計上されていますでしょうか。	地下水質分析Aについては適用を想定しています。 地下水質分析Bについては「テスターによる水位観測」の準用を想定しています。
4	金抜設計書 地下水質分析（A・B）について	分析費は、物価資料（市場単価）令和6年10月の平均値で、諸経費の対象と考えて宜しいでしょうか。	土木工事等 単価ファイルに掲載がある項目はその単価を、掲載がない項目は建設物価・積算資料の平均単価の採用を想定しており、直接費として取扱うことを想定しています。
5	金抜設計書 報告書印刷・製本費（A・B）について	使用歩掛は、「調査等積算基準」の『水文調査報告書』の歩掛で、各1部の計上で宜しいでしょうか。	そのとおりお考えください。
6	金抜設計書 調査業務交通費・日当・宿泊費について	運転日数、高速道路通行料の計上有無、計上有の場合の利用区間についてご教示願います。	延べ運転日数は、70日間（のべ台数122台）、高速道路を利用、利用区間については、新宿IC～新空港ICで想定しています。
7	金抜設計書 水源の影響判定について	使用歩掛は、「全国標準積算資料（土質調査・地質調査）：一般社団法人全国地質調査業協会連合会」の歩掛で、補正式は路線延長による補正での計上で宜しいでしょうか。	そのとおりお考えください。
8	金抜設計書 技術業務直接費 交通費・日当・宿泊費について	計上方法は、新宿を起点として公共交通機関での計上で宜しいでしょうか。	そのとおりお考えください。

9	<p>金抜設計書 技術業務直接費 交通費・日当・宿泊費について</p>	<p>特記仕様書 10 ページに、「打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め7回」との記載がありますが、「東日本高速道路（株）関東支社千葉工事事務所」と「東日本高速道路（株）関東支社」の打合せ費の計上は、それぞれ何回ずつの計上となりますでしょうか。</p>	<p>打合せについては下記を想定しております。</p> <p><b>【千葉工事事務所】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初打合せ：1回</li> <li>・中間打合せ：2回</li> <li>・一部完了検査：1回</li> <li>・完了検査：1回</li> </ul> <p><b>【関東支社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容一部確認検査：1回</li> <li>・業務内容確認検査：1回</li> </ul>
---	---	--	--